

- 問1 地中海と紅海を結び、アフリカ大陸とアジア側のシナイ半島を隔てる位置にあるこの運河は、1869年の完成によってヨーロッパとアジアを結び航路を劇的に短縮させた。この運河の名称として最も適切なものを選びなさい。 (2023年 青森県公立入試 類似)
1. スエズ運河                      2. コリントス運河                      3. キール運河                      4. パナマ運河
- 問2 西アフリカの湿潤な地域における食文化と農業の特色について述べた文として、正しいものを次の中から選びなさい。 (2024年 東京都公立入試 類似)
1. アンデス山脈原産のじゃがいもを冷涼な高地で栽培し、凍結乾燥させて保存食に加工している。                      2. 降水量が少ないため、灌漑施設を整備してタイなどから伝わった米の二期作を大規模に行っている。                      3. 地中海性気候を利用して、夏は乾燥に強いオリーブ、冬は小麦を栽培する自給的な農業が中心である。                      4. 熱帯の気候を活かしてヤムいもなどの芋類を栽培し、バナナの葉で包んで蒸したり揚げたりして食べる習慣がある。
- 問3 2016年の世界統計において、ケニアは茶の生産量で世界全体の7.9パーセントを占める第3位の生産国ですが、茶の消費量では世界の上位5カ国に入っていません。この状況から推察される、ケニアの経済構造に関する説明として最も適切なものはどれですか。 (2020年 広島県公立入試 類似)
1. 国内の食料不足を解消するため、茶を自給用の主食として活用している。                      2. 生産された茶の多くを輸出に回すことで、外貨を獲得する経済構造となっている。                      3. 工業化が進んだ結果、茶の生産よりも工業製品の国内消費が優先されている。                      4. 茶の国際価格が暴落したため、輸出を停止して国内での備蓄を進めている。
- 問4 特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存する経済構造が、国家財政に与える影響と、その解決に向けた動きについて述べたものとして、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 静岡県公立入試 類似)
1. 国際価格が変動すると輸出額が大きく変わり、予算の目途が立たなくなるため、工業化などの産業の多角化が進められている。                      2. 特定の産品の生産に特化することで生産効率が上がり、国際価格の変動に左右されない安定した国家予算を確保できるようになった。                      3. 鉱産資源の輸出のみに頼ることで、他国からの工業製品の輸入を完全に停止し、自国通貨の価値を安定させることに成功している。                      4. 特定の農産物を大規模な農園で栽培するプランテーションが普及したため、現在ほどの国も食料自給率が向上し、経済が安定している。
- 問5 南アフリカ共和国の産業や地理的な特徴について述べた次の記述のうち、誤っているものはどれですか。 (2019年 大分県公立入試 類似)
1. アフリカ大陸の南端に位置しており、古くから航路の要所とされた喜望峰がある。                      2. かつてアパルトヘイトと呼ばれる人種隔離政策が行われていたが、現在は廃止されている。                      3. ギニア湾沿岸の国々と同じように、カカオやコーヒーのプランテーション農業が経済の柱となっている。                      4. 金や鉄鉱石、レアメタルなどの鉱産資源が豊富で、これらを利用した工業が発達している。
- 問6 エチオピアの宗教構成について、総人口約7375万人のうち、キリスト教徒が約4629万人、イスラム教徒が約2504万人、その他が約242万人であるという統計結果があります。この統計から読み取れる内容として正しいものはどれですか。 (2022年 京都府公立入試 類似)
1. キリスト教を信仰する人々が、全人口の過半数を占めている。                      2. イスラム教を信仰する人々が、全人口の7割を超えている。                      3. キリスト教とイスラム教を信仰する人々の数は、ほぼ同数である。                      4. 特定の宗教が過半数を占めることはなく、各宗教が均等に分布している。
- 問7 カカオ豆の生産と輸出に関する世界的な状況を説明した文として、正しいものはどれですか。統計上、コートジボワールは生産・輸出ともに世界1位ですが、ベルギーやオランダなどのヨーロッパ諸国も輸出上位に含まれていることを踏まえて答えなさい。 (2022年 栃木県公立入試 類似)
1. カカオ豆は鮮度の低下が激しいため、生産国であるコートジボワール国内で消費されるのが一般的であり、国際的な輸出はほとんど行われないう。                      2. ベルギーやオランダは熱帯の気候を利用した大規模なプランテーションを自国内に保有しており、カカオ豆の生産量でも世界の上位に入っている。                      3. コートジボワールなどの生産国は原料を供給する役割を担う一方、ベルギーなどは輸入したカカオを加工して再輸出する役割を担っている。                      4. コートジボワールはカカオ豆をすべて自国内でチョコレートに加工してから輸出しているため、農産物ではなく工業製品としての輸出額が多い。
- 問8 アフリカ大陸の南端に位置する国で実施されていた人種隔離政策（アパルトヘイト）が、1990年代前半に廃止された後の社会的な動きについて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
1. 白人による政治的支配を継続するため、周辺諸国との国境を封鎖して鎖国体制をとった。                      2. 人種差別を禁止する代わりに、特定の農産物のみを栽培するモノカルチャー経済を導入した。                      3. 欧州連合（EU）に加盟し、ヨーロッパ諸国との経済的な統合を最優先する政策に転換した。                      4. ネルソン・マンデラが同国初の黒人大統領に就任し、人種間の和解と共生が進められた。
- 問9 アフリカ州の人口推移と食料問題に関する統計的な状況を説明した次の文のうち、適切なものはどれですか。なお、アフリカの人口は2010年の約10.7億人から、2030年には約1.6倍の約17.3億人に達すると予測されています。 (2026年 新潟県公立入試 類似)
1. 人口増加率は高いものの、食料生産技術の向上により、総人口に占める栄養不足人口の割合は世界で最も低い水準まで改善している。                      2. 人口増加のペースは緩やかであり、2010年から2030年にかけての人口増加は約1.2倍にとどまるため、食料不足の懸念は解消されつつある。                      3. 2020年時点の統計では、栄養不足人口の割合は総人口の約8パーセントにとどまっており、アジア諸国と比較して食料問題は深刻ではない。                      4. 2020年時点の栄養不足人口は約2億5520万人であり、総人口に占める割合は約18パーセントと、アジアや中南米よりも高い水準にある。
- 問10 アフリカ州において、人口が急激に増加し続けている「人口爆発」と呼ばれる現象が起きている主な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 島根県公立入試 類似)
1. 広大な砂漠地帯の緑化が進み、居住可能面積が大幅に拡大したため                      2. 経済発展に伴い、先進工業国からの労働移民が急増したため                      3. 医療の普及や公衆衛生の改善により、死亡率が低下したため                      4. 少子高齢化対策として、各国政府が多額の出産助成金を支給したため
- 問11 アフリカ大陸の自然環境について、大陸の北部に位置する広大な砂漠の名称と、その地域の気候区分について述べた文として正しいものはどれですか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. 中央部に熱帯雨林の砂漠が広がり、一年中スコールに見舞われる熱帯に属している。                      2. 世界最大のサハラ砂漠が広がり、降水量が極めて少ない乾燥帯に属している。                      3. 南端部にのみ砂漠が存在し、偏西風の影響を強く受ける温帯に属している。                      4. 広大なゴビ砂漠が広がり、冬の寒さが非常に厳しい冷帯に属している。
- 問12 地中海に面したアフリカ北西端の国チュニジアの国旗には、赤地に白丸が配置され、その中に赤色の三日月と星がデザインされています。このように国旗に三日月と星が取り入れられている背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
1. 古代カルタゴ時代から伝わる仏教の聖なる図案だから。                      2. かつて支配を受けたヨーロッパ諸国で信仰されていたキリスト教の象徴だから。                      3. 農業において月の満ち欠けを基準とする独自の暦を用いていたから。                      4. チュニジアの主たる宗教であるイスラム教の伝統的な象徴だから。